

学校通信



みわ道

～学校・家庭・地域は「共育」のパートナー～

平成30年10月16日発行
 筑前町立三輪小学校
 所在地：筑前町新町400
 TEL：0946-22-2215
 文責：校長 東野 正美

「みわりんピック」で育む、健やかな体と心

13日(土)に「みわりんピック2018」を開催したところ、早朝よりたくさんの保護者の皆様においでいただき、ありがとうございました。この日に向けて、各学級・各学年で目標を決め、記録に挑戦していきました。長縄や馬跳び、ドッジボールラリーが得意な子と苦手な子、子どもによって様々です。しかし、その中でお互いに声をかけ合って記録に挑戦する過程で、体だけではなく心も育まれると思います。

当日は、子ども達と先生達のがんばり、そして保護者の皆様の温かい応援で、すばらしいみわりんピックを行うことができました。



親子で学ぶ規範教育講演会にもご参加をありがとうございました。ご家庭で、ネットやゲーム等の扱い方について、話題にさせていただければと思っています。

もみじ読書旬間、始まる

15日(月)から、三輪小学校もみじ読書旬間が始まりました。9月の代表委員会では、この読書旬間をより意義のあるものにしようと、図書委員会の皆さんが読書旬間の取組について提案してくれました。

1～4年生→「この本読んでみて」カード

5～6年生→「本の紹介」ポップ

また、読書ボランティアの皆さんによる読み聞かせ、先生方による読み聞かせやミニビブリオバトルなど、いろいろな企画もされています。この機会に、ぜひ筑前町でも推進している「家読(うちどく)」で、本の世界を楽しんでほしいと願っています。

☆「みわ道」の子☆

14日(日)に行われた筑前町子どものつどいで、『三輪小SAS』を立ち上げた6年生3名と当時の校長だった井手校長先生が善行者として表彰されました。4年生の頃から通学中にごみをひろい集めたことをきっかけに「こどもエコクラブ」に登録、現在は13～14名で美化活動やエコ活動に取り組んでいます。

また、子どものつどい実行委員として、三輪小の子ども達がたくさん活躍していました。つどいのテーマである「輝く笑顔の輪」がみなさんの力で達成できました。



子どものつどい実行委員長から表彰状を

